

米、新規感染最多48万人

自宅検査報告なく 実態をひつに急増か

【ワシントン＝吉田通夫】米疾病対策センター（CDC）によると、米国内の新型コロナウイルスの一日当たりの新規感染者数が二十九日の速報値で四十八万六千人を超えて、過去最多を更新した。一方、自宅で感染の有無を確認する簡易検査キットの利用者が増えているが、陽性と判定されても保健当局に報告する人は少なく、実際の感染者はさらに多い可能性がある。

米国では感染力が強いとされるオミクロン株の拡大に伴って感染者が急増。ここ数日間は、それまで最多だった一月の二十九万人超を大きく上回り続けている。米紙ワシントン・ポストの独自集計によると三十

日は五十六万人を超えており、一日遅れてまとまるCDCの統計でも過去最多を更新し続ける見通しで、ピ

ークはまだ見えない。

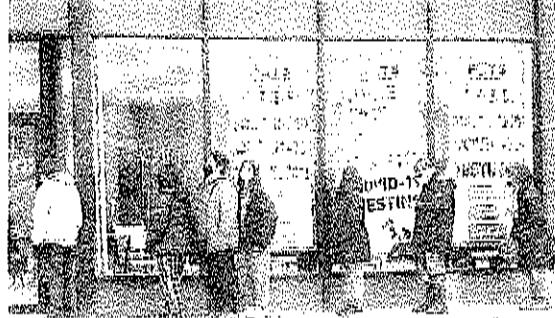
CDCは同日、クルーズ船での旅行者の間で感染が急増しているとして、ワクチン接種を終えていても利用を控えるよう勧告。政府は十二～十五歳の若年層へのファイザーウィズチックの追加接種を推奨する方向で検討している。

国民の不安は高まっており、薬局では市販の簡易検

査キットが売れている。政府もコロナ対策の一環として、キットの無償配布を盛

り込んだ。メーカーや自治体は、検査結果を保健当局に報告して指示を仰ぐよう求めている。

しかし、米紙ニューヨーク・タイムズ（電子版）は、自宅での検査結果を当局に報告する人はほとんどおらず、感染者数の実態が把握できていないと指摘。アリゾナ州立大教授でキットメーカーの取締役も務めるマーラ・アスピナル氏の「一日に数百万件の検査結果が報告されていない可能性がある」とする見解を紹介した。



30日、米シカゴで、新型コロナウイルスの検査を受けるため並ぶ人たち＝AP・共同